

製品仕様

TCM18™ コントロール・モニタリング・モジュール



TCM18 コントロール・モニタリング・モジュール

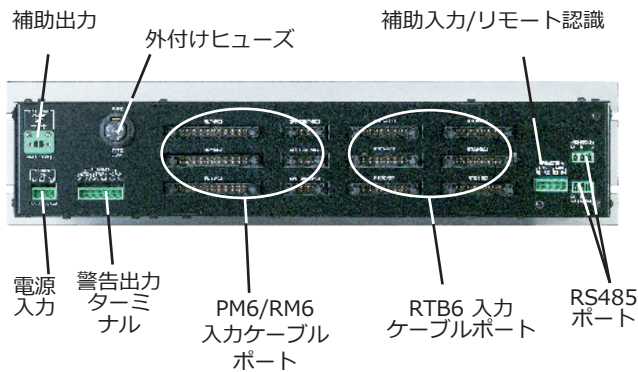
TCM18は、ヒートトレース用に開発された、複数回路マイクロプロセッサを基盤とする温度制御モニタリング・モジュールです。デジタルディスプレイにより18回路までのヒートトレースのコントロールおよびモニタリングに対応します。このモジュールは、プロセス温度制御（各回路につき1台または2台のRTD入力）および外気温検知制御（1台または2台のRTD入力オプションを使用）のいずれかの設定が可能です。

TCM18では、各モジュール前面にあるLCDデジタルディスプレイと専用のタッチパッドで回路情報と設定値を確認することができます。

TCM18 仕様

コントロール・モニタリング能力	ヒートトレース18回路
公称供給電圧	120-240 Vac 50/60Hz
入力電流	最高1.5 アンペア
消費電力	40 ワット
最低外気温	-40 °C
周囲温度	-40°C~+85°C
データ保持	不揮発性 EEPROM
パワーランプ機能	20%~100%でプログラミング可能
温度入力	最高36、3線式プラチナ 100 Ω RTD
温度制御範囲	-129°C~600°C
制御幅	1°C毎設定可能
高電流警報	0.1~100アンペア
低電流警報	0.1~100アンペア
漏電警報とトリップ	20~225 mA (増分1 mA)
警報リレー	密閉型ドライ接点、定格@ 24 Vdc/Vacで0.4 アンペア抵抗	
補助出力	0.5 アンペアで24 Vdc
セルフテスト頻度	2~99時間でプログラミング可能
通信	デュアルRS 485ポート経由Modbus ASCII/RTU
通信速度	最高57600 Baud
認証	ATEX
汚染カテゴリー	2

TCM18 接続ポート



TCM18 通信

TCM18には2つのRS485ポートがあり、Modbus ASCIIまたはRTUプロトコルを用いて通信を行います。1つ目のポートは、TraceView Network Explorerまたは対応するDCSシステムへの通信に使用されます。2つ目のポートは、オプションのイーサネットまたはワイヤレス通信モジュールとの補助的なRS485通信用に使用されます。



TCM18 製品の特長

- モジュールは様々な周囲条件で作動。
- シングルまたはデュアルRTD入力に対応。
- 使いやすい4ラインのヒーターLCDディスプレイは、専用のタッチパッドで入力。
- 屋内および屋外のパネルに使用に適した絶縁保護コーティングの施された電子部品。
- 低温・高温警報および追加設定可能な高温トリップ機能。
- ヒーター低・高電流警報およびトリップ機能。
- 漏電警報およびトリップ機能
- 漏電警報の内部テスト機能。
- オン-オフ、ソフトスタート付きオン-オフ、比例、外気温比例制御（APC：Ambient Proportional Control）モード。
- オプションの通信モジュールまたはその他の補助デバイスへの電力供給のための補助24 Vdc出力
- 装置は、IEC-61010-1:2010の下で指定されたモジュール供給電圧の過電圧カテゴリー IIで評価され、適していることが認定されています。

TCM18 寸法



サーモン The Heat Tracing Specialists®

株式会社 サーマンファーマーイースト

横浜市神奈川区金港町 6 - 3 TEL 045-461-0373 FAX 045-461-0377

www.thermon.com/jp

TEP0141J